



多様な

INTERNATIONAL

生きものを

FORUM ON DIVERSE

守り、

WILDLIFE

活かす観光

AND ECOTOURISM

地方の思いと
地域経済の発展

2019・1・25 (金) 13:00-17:30
四谷区民ホール



公益財団法人

日本生態系協会

多様な

INTERNATIONAL

生きものを

FORUM ON DIVERSE

守り、

WILDLIFE

活かす観光

AND ECOTOURISM

地方の思いと
地域経済の発展

昨今耳にする「インバウンドの取り組み」。日本は、「自然」「伝統」など観光振興に必要な条件がそろっています。とりわけ、四季が織りなす美しい自然や生きものの豊かさは、海外からの旅行者にとっても価値あるものです。

こうした観光資源を海外の方々に魅力的に見せる仕組みを充実することで、地域経済の活性化が進み、その利益で自然を守り再生するという好循環が可能になります。

そこで、アメリカなど各方面から専門家をお招きして、『多様な野生の生きもの』と『観光』をテーマに、自然や生物多様性を守り、持続可能に活用することを通じた地域経済の発展を考えるフォーラムを開催します。



四谷区民ホール 四谷区民センター 9F
東京都新宿区内藤町87番地

地下鉄 東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前」2番出口(大木戸門)より徒歩5分

都バス 品97「新宿一丁目」より100m
駐車場はございません。ご来場は公共交通機関をご利用ください。

2019年1月25日(金)

13:00-17:30

会場 四谷区民ホール

対象 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

申し込み先着順 定員(450名)になり次第、締め切らせていただきます

申し込み方法

以下の5項目を明記し、ホームページから、およびメール(またはFAX)にてお申し込みください。

- 1/25フォーラム申し込み
- 氏名(フリガナ)
- 所属(会社名・部課名・役職等)
- 連絡先電話番号(所属先か自宅かを明記)
- メールアドレスまたはFAX番号

*お申し込みいただいた方には、受付登録の返信をいたします。個人情報、本フォーラムの連絡以外には使用いたしません。

主催 (公財)日本生態系協会
後援 内閣府、総務省、環境省、国土交通省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、経団連自然保護協議会、(一社)日本旅行業協会、NPO法人タンチョウ保護研究グループ、(公社)土木学会、日本観光研究学会、日本国際観光学会、観光まちづくり学会、余暇ツーリズム学会、NPO法人日本エコツーリズム協会、(公社)日本ナショナル・トラスト協会、(公財)埼玉県生態系保護協会、日本ビオトープ管理士会

問い合わせ・申し込み先

(公財)日本生態系協会
生きものと観光フォーラム係

171-0021
東京都豊島区西池袋2-30-20

音羽ビル

[メール]
kankoforum@ecosys.or.jp

[ホームページ]
www.ecosys.or.jp/
activity/symposium/
index.html#kanko

TEL 03-5951-0244
FAX 03-5951-2974



プログラム

外国語の講演には逐次通訳がつきます
講演者敬称略

13:00 開会挨拶
(公財)日本生態系協会 理事
八千草 薫

13:15 主催者趣旨説明
(公財)日本生態系協会 会長
池谷 奉文

13:35 特別講演
「ツル・コウノトリ・トキ、外国人旅行者にとって日本の自然は最高!」
国際ツル財団 共同創設者
ジョージ・W・アーチボルド

14:40 休憩

15:00 リレートーク
「サステナブル・ツーリズム
ドイツと日本から印象を語る」
駐日ドイツ連邦共和国 大使
ハンス・カール・フォン・ヴェアテルン

「地域と自然とともに取り組む観光振興」
全日本空輸株式会社
マーケティング室 観光アクション部長
藤崎 良一

「アウトドア7つのミッション」
株式会社モンベル 代表取締役会長
辰野 勇

「自然と共存する観光
北海道アウトドアガイドの役割」
北海道 経済部 観光振興監
本間 研一

「自然と共生した地域づくり
生物多様性の『ゆりかご』とくしま」
徳島県 政策監
福井 廣祐

17:00 総括
東京都市大学 特別教授
涌井 史郎(雅之)

17:30 閉会
プログラム、講演者が変更になる場合がございます。詳細はホームページをご覧ください。

